

名寄市保健医療福祉推進協議会 第11回地域福祉部会

議事録

日 時：平成28年9月26日（月）18時30分～20時

場 所：名寄市役所 4F 大会議室

1 開 会（地域福祉部会 部会長）

2 挨拶（地域福祉部会 部会長）

3 議 事

協議第1号 素案の検討（前回話し合った第1章～第6章の再確認）

<表紙について>

（委員A）表紙のイラストについては、ひまわりばかりでなくてもよいと思うので、このデザインでいいのではないのでしょうか。

（委員B）せっかくなので、カラーにしてはどうでしょうか。

（事務局）今後、このイラストを描いてくれた生徒さんに、色を塗ってもらえるかどうか、聞いてみることにします。

<第1章について>

（委員A）今回提案された素案の6ページについては、前回の案にあった「歴史」の記述が削除されていますが、6ページの下半分は空欄となっていますので、「歴史」の記述を、そのまま残してもいいのではないのでしょうか？

（委員C）同じく6ページについてですが、川の写真が掲載されていますが、どこにでもあるような川に見えるので、掲載するのであれば、もう少し名寄らしさを感じられる写真にした方がいいと思いました。

例えば、川の写真にするのであれば、大橋を入れるですとか、冬のピアシリヤサンピラーなどもいいかもしれません。

（事務局）今後、検討してみます。

（委員D）7～8ページには、第1期地域福祉計画移行の地域の状況が書かれているんですね。見やすくなってよいと思います。

(事務局) 10ページのグラフは、「世帯数の推移」についてのグラフですが、最近の傾向として、単身の世帯数が増加している傾向がありますので、そのことも掲載するにするとよいと思います。

<第4章について>

(委員 E) 22ページの下から8行目にある「ケアマネ」という言葉ですが、正式名称の「ケアマネジメント」とした方がよいと思います。

(委員 B) 21～22ページの文章の書き方については、前回の書き方より、今回の書き方の方がよいと思います。

(委員 F) 24ページからのアンケート調査のところにある「棒グラフ」ですが、第2章のところにあるグラフは、縦型の棒グラフでしたので、もし可能であれば、第4章のグラフも縦型にすると、統一感があってよいと思います。

<第6章について>

(委員 E) 30ページの一番下のところに、「安心で安全な生活環境づくり」という表記があります。細かなことですが、今、私が研究していることなので、ちょっと気になりました。具体的には、「安心」と「安全」の2つの言葉を使うのであれば、安心・安全という言葉の並びではなく、安全・安心という言葉の並びの方がよいと思います。

(委員 B) 行政用語もあるし、難しいところですね。

(委員 A) そうですね。難しいところですね。

(事務局) ここに使われている言葉の中には、市役所で使っている言葉もありますので、あとで確認をしてみることになります。

協議第2号 素案の検討 (第7章～第8章)

<第7章について>

(委員 G) 32ページの「具体施策①：啓発活動の充実」の「主な計画事業」のところに、「手話の啓発用パンフレットの作成、手話の出前講座」と聴覚障がいについての取り組みが書かれていますが、視覚障がい者などを含めた、障がい者全体についての啓発活動を行なうとした方がよいような気がしました。

あと、もう1つあります。子どもの時(小中学校)から啓発をしていくことがよいと思いますが、そういうことは、市の計画ではなく、社協の計画の方に入れた方がよいのでしょうか？

(事務局) このページの「主な計画事業」のところについては、主な計画事業ですので、すべての事業が書かれているわけではありません。例えば、聴覚障がいについての取り組みについては、先日から開始した「サピエ」などもありますし。

- (事務局) 社協の地域福祉実践計画については、10月以降に会議を行ないますので、今いただいた意見は、そこで反映させることもできると思います。
- (委員 H) 私も、視覚障がい者のことなど、障がい者全体のことを書いてもらいたいと思いました。
- (委員 G) 33ページの「基本施策1-2:福祉を担う人材育成」のところですが、こども発達支援センターに、今、言語聴覚士がいない状況がありますので、できれば、人材の「確保」と記述してもらいたいと思います。
- (委員 B) 大事なところだと思いますので、私も「確保」と書いた方がいいような気がします。
- (事務局) 言語聴覚士については、以前、募集をかけたのですが、採用まではいたっていない状況です。今、いただいたご意見については、今後検討したいと思います。
- (委員 I) 37ページのところですが、「ひまわり子育てガイドブック」は、保健センターだけで配布しているのでしょうか？
- (事務局) 「ひまわり子育てガイドブック」については、こども未来課にも置いてありますし、転勤してくる方にも渡している状況です。赤ちゃんのいるご家庭にも、全員渡しています。
- (委員 I) 改善されているんですね。
- (委員 G) いろいろな冊子が配布されていることが、このページに書かれていますので、「こども発達支援センター」のパンフレットの配布も書くとよいのではないのでしょうか？
- (委員 J) 今年も大雨があり、携帯で避難の指示が出たりしましたが、避難場所が変わったりしましたか？
- (委員 B) 「防災計画」が基本になっているとは思いますが、福祉的な防災対策に取り組んでいけば、何か記述してもいいのではないのでしょうか？
- (委員 K) ハザードマップの見直しなども必要になりますか？建物は、なるべく高いところに建てていった方がいいとも思います。
- (委員 A) 庁舎内で、業務分担みたいなものもあるのかもしれませんが、少し触れておいた方がいいような気がします。
- (事務局) 福祉施設に関しては、先日事件もありましたし、事故・火災なども含め、何ができるかを考えて、後日提示するようにしたいと思います。
- (委員 L) 目が見えない人は、逃げるのはどうしたらいいのでしょうか？例えば、電話をしたら、助けに来てもらえるというようなシステムがあるのでしょうか？
- (事務局) 要援護者の手上げ方式の名簿があります。200名くらいが登録されています。また、自主防災組織を立ち上げている町内会もありますので、いろいろな取り組みを組み合わせ対応していくこととなります。

(委員 H) 南富良野の福祉施設が大変なことになりました。福祉施設にいる弱者をどう守っていくのかは、とても重要なことだと思いますので、もっと記述してもいいのではないのでしょうか？

(委員 H) 39ページのところになりますが、障がい者も高齢者も入所施設に預ければいいという考え方があると思いますが、先日、相模原の事件が起きました。入所させればいいわけではありませんので、親の意識の向上のために啓発活動をお願いしたいと思っています。
親の会も活動が衰退気味です。先日、旭川で育成会の全道大会が行なわれましたが、そこでも「親が子どもを守ろう！」という話が出ていたところでした。

(委員 M) 木の葉っぱが排水溝に詰まって、道路に水があふれることがあります。以前は、夫が葉っぱを片付けていたのですが…。雨が降った時には、町内会にはこういうことが起こりますので、見回りに来てもらいたいです。

<第8章について>

(委員 G) 41ページの下のところのイラストですが、イラストの中に「町内会」が入っていないと思います。

(委員 B) 第8章に書かれている文章と図が対応しているかどうかの確認をお願いします。

4 その他

(事務局) 当初の計画では、今回が最後の部会の予定でしたが、今日いただいた意見をふまえて、もう少し素案の検討をしたいと思いますので、来月、もう一度部会を開催させてください。

5 閉 会 (地域福祉部会 部会長)